

新知識・技術をあなたととやまの
教育実践の向上に生かそう！

教師力向上支援事業

対 象 者 公立学校教職員（除管理職）
対 象 研 修 教員自らが企画する研修
研 修 期 間 20日間以内
助 成 額 上限30万円
募 集 締 切（1次）令和8年6月5日（金）
（7月21日～3月31日実施分）
（2次）令和8年8月下旬
（12月1日～3月31日実施分）
※ 2次募集の有無は7月中に通知
検討委員会 7月・9月
報 告 会 令和9年2月頃
☆2名までのグループ研修が認められています。

【参考】令和6年度～令和7年度に助成した研修例

国内

- 相手意識や目的意識を大切にした表現力の育成
- 高等学校の魅力化・特色化につながるカリキュラム・マネジメントの在り方及び生徒の主体性を引き出す指導の在り方について
- 立山黒部ジオパーク・三陸ジオパークの取り組みを比較し、ジオパークを生かした探究活動の可能性を探る

＜助成対象としない例＞

- ・ 研究発表大会や学会のみの参加
 - ・ 個人の資格取得に係る講習会のみの参加
 - ・ 調べ学習のみの研修
- ※ただし、人的交流・その拡大を含むものは可

【研修者の声】

研修で得た学びや体験を学習指導や生徒指導における実践や生徒理解に活用するとともに、教師同士の連携や協働においても生かしていきたい。

多角的な視点で物事を捉え、生徒の学びが深まる授業づくりにつとめたいと改めて考える機会となった。

異校種の先生方との交流の中で、自身の視野を広げられるだけでなく、教育を「小・中・高」の12年間という大きな流れとして捉えられる有意義な機会となった。

